

平成25年12月10日

山形県柔道連盟会員 各位

山形県柔道連盟
会長 沓澤 行雄

山形県柔道選手権大会について（依頼）

年の瀬も間近となり、各位におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日ごろ、本連盟の運営各般にわたり、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。
明年も何とぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、標記予大会を「実施要項」のとおり開催します。

つきましては、権威ある標記選手権大会へ大勢の選手が参加されることを、切に希望するとともに、宜しくお願い申し上げます。

平成27年山形県柔道選手権大会実施要項

1 目的

県内居住の選手を対象に試合を行い、更なる技能等の向上を図る。

2 主催

山形県柔道連盟

3 日時

平成27年2月1日（日） 午前9時30分（開会式）

4 場所

山形市総合スポーツセンター武道館 山形市落合1番 ☎ 023-625-2288

5 出場資格

選手は県内に居住、勤務、在学のうち、何れかの条件を満たすこと。

但し、男子で今春大学を卒業し、本県にUターン予定者はこの限りではない。

選手は日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録していること。

参加条件（これを満たしていない者の出場は認めない。）

ア 高校生の出場条件（男子のみ）

平成26年度のインターハイ県予選、国体県予選及び新人戦の何れかにおいて、ベスト4以上の成績を収めた者。

イ 中学生の出場条件

女子に限り、中学2年生以上で当該保護者の承諾書を得た者。

6 試合方法

男女とも無差別のトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。

7 審判

国際柔道連盟試合審判規定で行う。優勢勝ちの判定基準は「有効」又は「指導の差1」以上とする。但し、得点差がない場合は僅差判定（旗判定）で勝敗を決する。

延長戦（ゴールデンスコア）は実施しない。試合時間は男子5分、女子4分とする。

8 脳震盪対応について（該当者：20歳未満の選手）

大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

9 受付

大会当日、午前8時45分から同9時15分までとする。

10 表彰

第3位まで表彰し、優勝者には優勝杯を授与する。

11 出場申込

出場を希望する者は、所定の申込書に必要事項を記載の上、以下の期日まで必着の手続きをとること。

平成27年1月14日(水)午後5時まで必着

【申込先及び照会先】

☎990-2362

山形県柔道連盟理事長兼事務局長 中村俊昭

☎ 023-643-3437 FAX 023-643-3440 携帯 090-1062-9102

E-mail: t-nakamura@sepia.plala.or.jp

12 参加料 1人 1,000円 (大会当日受付で徴収するので必ず納めること。)

13 その他

本大会の成績をもとに、強化委員会で以下の選手を決定する。

全日本柔道選手権大会東北予選会出場者4名

全日本女子柔道選手権大会東北予選会出場者3名

東北東西対抗柔道大会県代表選手8名

男子～5段以上1名, 4段1名, 3段以下2名, 補欠1名

女子～2名, 補欠1名 (段位制限なし)